



営農情報～本年の水稲作付けに向けて～

ヒメトビウンカの防除によりイネ縞葉枯病の発生を抑制しましょう！

県西地域を中心にイネ縞葉枯病の発生が増加しています。被害が大きくなると減収する可能性が高まります。イネ縞葉枯病ウイルスを媒介するヒメトビウンカの適切な防除を行い、イネ縞葉枯病の発生を抑制しましょう。

1. 移植時に育苗箱施薬剤を使用しましょう！

移植時にヒメトビウンカに対する防除効果の長い育苗箱施薬剤を処理することで、生育初期に水田に飛来して来るヒメトビウンカを防除することができます。発生初期に防除を行うことで被害を軽減することができます。

2. 本田防除を行いましょ！

ヒメトビウンカの本田での防除適期は、幼虫発生時期である6月下旬～7月上旬です。特に幼虫が増加する6月20日～25日頃の薬剤散布が効果的です。この時期に適用のある薬剤を散布して下さい。

3. 抵抗性品種でもヒメトビウンカを防除しましょ！

飼料用品種や一部の主食用品種にはイネ縞葉枯病に抵抗性をもった品種があり、抵抗性品種を作付けすれば被害は発生しません。しかし、抵抗性品種はウンカやウイルスをなくすわけではなく、単に病気が出ないというだけです。ヒメトビウンカの防除をしないと、防除をしていない水田を介してヒメトビウンカが拡散し、他のほ場での被害につながる可能性があります。イネ縞葉枯病の被害を軽減するために、地域が一体となって防除の取り組みをお願いいたします。

地ク連リーダー研修会を開催しました



2月5日(金)に筑西地域の4Hクラブの連合組織である筑西地域農業青年クラブ連絡協議会が、大田市場の視察を行いました。管内の4つの4Hクラブから9名が参加しました。

市場では青果棟及び関連棟を見学しました。時刻の関係で取引は行われていませんでしたが、運搬車の往来の中、取引済みの様々な品目・産地の農産物を見ながら説明を受けたことで、クラブ員たちは市場の現場の雰囲気を感じ取れたようでした。

その後室内で、茨城県農産物販売推進東京本部の職員より、近年の市場の体制や取引方法の実態等についてお話を頂きました。当産地で生産される農産物に関する参加者からの質問も積極的に出され、勉強になったようでした。



農業学園土づくり講座を開催しました

2月17日(火)、筑西合同庁舎会議室及び土壌診断室にて第9回農業学園土づくり講座を開催し、学園生8名が参加しました。

土壌の基礎として、①土壌の基本的な成り立ちや土壌の3性、②主要な養分の特徴、③植物をとりまく根圏土壌環境をバランス良く管理する必要性について学びました。

また、土壌改良では、①pH、EC値の矯正方法、②土壌改良資材や堆肥の特徴や使用方法に加え、堆肥と肥料のサンプルに実際に触れ、原材料や養分の特徴について学びました。

実習では学園生が持参した土壌のpHとECの測定を行いました。自らの手で数値を測ることは学園生にとっても刺激になったようで、アンケートの結果では「土壌の改良に取り組んでいきたい」、「今後は作付け前に必ず土壌診断をしたい」との声が聞かれました。



JA北つくば各梨生産組織が農薬講習会を開催

2月2日、3日の2日間、JA北つくば関城梨選果場部会、関城梨部会、下館梨選果場部会を対象に、農薬講習会を開催し、部会員と関係機関合わせて延べ約130名が出席しました。

毎年発生が問題となっている黒星病について、当病害が多発したほ場とそうでなかったほ場の散布事例を挙げ、4月上旬からの重点防除時期に降雨前を狙って適切に防除できたかが、黒星病の発生を抑えるポイントの1つであることを当部門より説明しました。

また、県西地域で作成している「梨病害虫参考防除例」における今年版の変更点等を説明し、今年の梨栽培における病害虫防除に対して、生産者共々気持ちを新たにしました。

真壁高校生先進地研修を開催しました

1月26日(火)、会澤巨峰ぶどう園にて真壁高校生先進農業者研修会が開催され、生徒や教員等16名が参加しました。本研修は、野菜、果樹、花きなどの広範な分野において、先進農家と技術交流を行う場となっており、今年度3度目の研修になります。

実習では、会澤さんがお手本の剪定を見せた後、真高生各自の判断に任せて剪定作業を行いました。どこを切って良いかわからない学生もいるため、芽の位置、切り方などについて活発に相談がなされました。

実習後の質疑応答では、ぶどうの栽培で何を一番気をつければよいか、ハウスの建設費はいくらか、ひと房いくらくらいで売れるのかといった質問があり、真高生の純粋な姿が印象的でした。



普及員のひとりごと…篠原 三男

かれこれ2年半前、体調を崩しお医者さんからスポーツを勧められる。悩んでいた頃、友人から20年ぶりにゴルフに誘われる。直ぐ、誘いにのった。スライス、フックばかりの自分に愕然とした。ここから一念発起、大好きだったタバコを止め、練習に明け暮れる。やっと80台がみえてきた。友達も増えた。すっかりゴルフにハマった。ある日、そんなこんなで、大事件が起きる。桜川市の1ゴルフ場でホールインワン。もちろんマグシである。人生最高の思い出ができた。ゴルフの神様と友人たちに感謝です。

そして今年、再任期間(5年)の最終年を迎え、来る3月に卒業の予定です。これまで多くの関係者の皆様に変なお世話になりました。本当に心から感謝申し上げます。

皆様のご意見、情報お待ちしております。